

平成27年度第7回政策会議概要

- 1 開催日時:平成27年9月25日(金) 14:40~15:10
- 2 開催場所:プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要:以下のとおり

議題1 教育施策大綱(中間案)について

●福永ひとづくり政策総括監【戦略企画部】(資料1に基づき説明)

大綱では、教育における基本方針や教育施策などを示すこととしている。

本県では、6つの基本方針、11の施策を取りまとめた。

今後、常任委員会での報告やパブリックコメントを実施した後、12月の策定を目指している。

(質疑等なし)

議題2 次期教育ビジョン(中間案)について

●宮路課長【教育政策課】(資料2に基づき説明)

次期教育ビジョンは、教育施策大綱を踏まえた計画であるとともに、教育基本法に基づく三重県の「教育の振興のための施策に関する基本的な計画」として位置づける計画である。対象範囲は学校教育を中心とした施策であり、計画期間は平成28年度から平成31年度までの4年間である。

構成については、三重の教育の方向性をうたった「三重の教育宣言」、主な取組内容や数値目標を掲げた「基本施策」、「施策」、特に注力する取組である「重点取組」等からなっている。

今後、県議会常任委員会で説明するとともに、10月中旬よりパブリックコメントを実施し、最終的には3月に策定する予定となっている。

☆高沖環境生活部長

次期教育ビジョンでは、基本的に「参画」という言葉を使っているようだが、「三重の教育における基本方針」の「生涯現役・全員参加型社会」では、「参加」という言葉を使っている。何か言葉の使い分けをしているのか。

●福永ひとづくり政策総括監【戦略企画部】

基本的には「参画」という言葉を使っているが、「生涯現役・全員参加型社会」については、国の教育振興基本計画にある言葉を使っているため、異なる表現となっている。

議題3 県の附属機関における委員の男女構成比等について

●北村次長【環境生活部】(資料3に基づき説明)

平成 27 年4月1日現在の結果がまとまったので報告する。男女のいずれか一方の数が委員総数の十分の四未満とならない附属機関の割合は 66.7%、女性委員のいない附属機関の数は4機関、女性委員の割合は 33.8%となった。

各部局においては、「肩書やポストなど慣行による委員の選定の見直し」、「関係団体に対する女性委員の積極的な推薦の働きかけ」、「公募委員枠の創設」等、女性委員の割合を高めるための対応を引き続きお願いしたい。

なお、この後、資料提供させていただくので、ご承知いただきたい。

(質疑等なし)

議題4 「県民の声を受けて」公表分の概要について

●竹内戦略企画部長(資料4に基づき説明)

資料4の「県民の声を受けて」公表分の概要であるが、9月1日及び同月16日付けの県ホームページ公表分については、県民の声の件数は36件で、県の対応件数は39件であった。

主な内容としては、職員に関するものとして、職員の服装や応対についての苦情が4件、職員の喫煙や行動についての提案意見、照会、苦情が5件寄せられている。

各部局においては、内容をよく確認し、適切な対応をお願いしたい。

(質疑等なし)